



社協たより

第146号
2010.3.1
点字版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0034 直方市山部側筒谷616-145
TEL 0949(23)2551 FAX 0949(23)2552 e-mail : nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp



障害も年齢も関係なく、迷惑を掛け合える。
そんな関係がここではあった。
(日曜出会いの広場“もちつき会”より)

もくじ

●地域活動支援センター	2	●古切手回収協力・お礼、ご寄付	5
●読者の投稿、赤い羽根自販機設置協力者募集	3	●おもちゃ図書館のおがた、 ボランティアのつどい、投稿募集	6
●地域の輪、図書室	4		

（T・S）
な人生につなが
が、明るく幸せ
な人とのつなが
りと思うのだが。

どうして他人の事に关心を持
たず、自分勝手な生き方をする
ようになってきたのだろう。
遠くの親戚より近くの友人
と言う。もつと声を掛け合い、
助け合う生き方

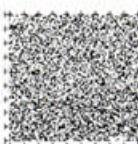
最近、自治会脱退・未加入
者は増えるし、プライバシーの
保護ばかりが優先して、人と人
とのかかわりが薄れてきている
ように思われる。

「火の元にご注意ください」と
消防車から火災・防災の注意
を促しながら、霜が降りる寒い
夜も、月初に必ず地区の消防
団は夜回りしてくれる。本当に
ありがたいと感謝する。

テレビ放送で、お互いに「元
気にしちよるね」と声を掛け合
う過疎地区の高齢者集落の生
活を見るにつけ、昭和の時代ま
では、高齢者は敬われ、他人の
子どもといえども悪いことをし
たら叱っていた。何處もそうであ
ったように思い出す。

夜も、月初に必ず地区の消防
団は夜回りしてくれる。本当に
ありがたいと感謝する。

kantera
カンテラ





社会復帰への 一步をサポート!!

障害のある人たちが集う「サロンなみ」スタート

「サロンなみ」が、今年の2月1日からスタートしました。

この「サロンなみ」の目指すところは、直方・鞍手地区（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）に居住している、障害のある人たちが集い、日常の生活や社会生活などへの適応力を高めるための訓練などをして、社会生活への復帰や自立促進を図ることを目指す活動を主目的にする地域活動支援センターです。

この「サロンなみ」の活動主体は、特定非営利法人「なみの会」（直方・鞍手地域精神障害者家族会）で、3月31日までは、「なみの会」の自主運営であり、4月1日以降は直鞍地区（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）の行政からの委託事業としての本格活動がスタートします。

「なみの会」会長 立山 利博氏の話

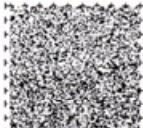
この「サロンなみ」は、障害があり、家に閉じこもりになつている人たちや、病気の回復途上にある人たちのため、社会復帰や自立の手助けになる場所を目指して、活動していきたいと思います。

（Y・K）

【利用料】	無料(材料を要するものは実費負担)
【利用日時】	毎週月・火・木・金・日曜日(日曜日は家族会運営の「にちよう広場」)
【相談日時】	平日 10時～15時
【所在地】	直方市山部751-31
【連絡先】	地域活動支援センター「サロンなみ」 0949(28)9363

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。

2・NOGATA



読者の投稿

民生委員・児童委員は、地域住民の困りごとの相談や見守り活動等を行っています。民生委員Aさんの活動をちょっぴりのぞいてみます。

※某月某日

「おはよう。朝ご飯食べたか?」の声掛けに、「今朝はパンを食べてきた」とか「おいちゃん、今何時?」の元気な児童の返事に、通学児童見守りの朝立ちの苦労も救われる。

※某月某日

夜半、「隣の高齢者宅の風呂の排水が流れっぱなし、風呂で倒れていなか心配」の電話で、慌てて行ってみると、風呂から湯が溢れ出している。だが、当の本人はベッドで高いびき、どうも入浴の準備をまつたようだった。やれやれ。しているうちに眠りこんでしまったようだった。やれやれ。



早速、市役所に同行し、関係部署に相談して解決。妹は直ぐ手術を受け、健康を回復する。

「赤い羽根自販機」設置協力者募集中

県内44台(9市39箇所)設置中!!



飲み物を買って社会貢献?
~「赤い羽根自販機」とは~

飲み物を買うと、その売り上げの一部が、赤い羽根共同募金に募金される自動販売機のことです。

買うたびに、販売業者などが売上的一部分を募金し、その募金は地域の社会福祉に役立てられます。

もちろん、販売価格は通常の自販機と変わりません。

お寄せいただいた募金は、「高齢者の健康づくり」や「見守り訪問活動」、「子育てサロン」や「障害者の作業所への支援」「クリスマス会やもちつき」「地域でのふれあい交流事業」など、設置した地域の身近な福祉活動に活用されます。

赤い羽根自販機を設置すると、販売手数料として売上の13%~20%が、販売業者から設置者へ支払われます。

併せて、売上的一部分が、販売業者等から、設置した市町村の共同募金会に寄付されます。

設置者に販売手数料が入るとともに、一部が募金されるのが赤い羽根自販機の特徴です。

通常設置する自販機の販売手数料は概ね10%~18%なので、赤い羽根自販機は、それらと同率以上の割合で販売手数料が設定されています。

社会貢献しながら
収入もUP!!
~「赤い羽根自販機」の仕組み~

自販機は無料、設置も無料。

- ・月々の電気代の目安・・・3,000円程度
(自販機の大きさ、設置場所により異なります)
- ・設置場所の目安・・・およそ1m²
(スペースに応じた自販機が選べます。)



ご負担いただくのは
月々の電気代だけ!!

【お問い合わせ】社会福祉法人 福岡県共同募金会
〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ6階
(電話) 092(584)3388

設置者の「まごころ」が、「ご近所」の身近な福祉を支えます。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



使用済み切手って、 ホントに用済み?!

職場や家庭でついつい捨ててしまっている使用済み切手を集めて、ボランティア活動に参加してみませんか。

今年度、企業や個人的な協力で、約4キロもの使用済み切手を社団法人日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)に郵送いたしました。

1キロが1,600円に換金され、アジアやアフリカの人々の健康を守る活動に使われます。

切手を切り取る時のお願い

切手のまわりは、大体5ミリから、1センチ離して切り取つてください。



集まつた切手は、直方市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお持ちください。まとめてJOCSに郵送いたします。

[場所]	直方市山部616-145 直方市総合福祉センター内 【お問い合わせ】 直方市社会福祉協議会 ボランティアセンター (電話) 0949(23)2551
------	---

ご寄付ありがとうございます。

平成21年11月16日～平成22年2月12日
37件 合計金額871,316円

(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)

香典返し寄付金

上境 (故) 岩熊 玲子
下新入 福原 昭夫

頓野 平川 信一郎
田島 秀行

感田 山本 豊彦
吉ヶ崎 梅雄

頓野 井口 清美
高口 藤子

感田 小林 修一郎
吉ヶ崎 直司

植木 日吉 巖
木岸川 錠田 ケイ子

植木 (故) 米田 昭子
木岸川 清治

植木 阿部 志朗
木岸川 清治

上新入 青見 テツ子
山部 (故) 伊藤 幸子

上新入 下境 香月 英治
山部 藤田 治代

上新入 溝堀 古森 美由紀
山部 藤田 正成

上新入 感田 吉村 弘行
山部 井上 純雄

上新入 頓野 太田 真一
山部 仲谷 真一

上新入 河野 弘行
山部 吉村 弘行

上新入 稲垣 宏治
山部 渡支子

一般寄付金

中泉 日吉 巖
直木 片多 昭信

中泉 森藤 覚
直木 島田 洋子

神正町 林 直美



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



子どもの宝物。おもちゃから学ぶこと

おもちゃ図書館のおがた



ボランティアのつどい開催



おもちゃの大切さを伝えてくれる子どもたち

- 1、物を大切にする心
- 2、修理が完成したとき、両親、子どもと自分たち三世代の繋がりを感じます。
- 3、成し遂げた達成感を得られます。



おもちゃ図書館のおがたでボランティアをするようになり、1年半が過ぎました。純真で無垢な子どもと遊んでいると自分の心が伸び伸びとしています。

そんな時に、壊れたおもちゃの修理をするようになり、オモチャドクターの仲間に入ります。

未だ修理を習い始めて1年のインターンではありますが、両親、子どもと喜びを共にする時は至福の時です。そして、沢山の気付きをもらっています。

たかがおもちゃと思っていましたが、現在のおもちゃは種類も多く複雑で、壊れやすく、その修理は簡単ではありません。しかし、子どもにとつては宝物であり、思い出が沢山詰まつたものです。再生出来ないと聞かれ、泣き出す子もいます。それだけに修理の出来たおもちゃを手にした子どもの喜びは大きいものがあります。

4、礼儀正しく「有り難うござります」と頭を下げる子どもから、挨拶の大切さを学びます。
エアガン等の危険なおもちゃ、浮き輪のような命に関わるもの、骨董品、保証期間内のおもちゃは受け付けませんが、自身の生きがいのためにも、おもちゃ図書館でのボランティアをしながらおもちゃの修理に関わっていきます。



風船バレーでの様子

【内容及び場所】
午前：風船バレー
直方市立直方西小学校体育館
午後：交流会
直方市総合福祉センター
【お問い合わせ】
直方市社会福祉協議会
(電話) 0949(23) 25551

皆様からの声をお待ちしています

個人や地域での悩み事・困り事、地域の福祉に関する取り組み、ユニークな活動などの情報があります。たら、ぜひご連絡ください。

お問い合わせ

直方市社会福祉協議会
(電話) 0949(23) 25551
(ファックス) 0949(23) 25552
(メール) nogata-shakkyo@fuga.ocn.ne.jp

編 集 後 記

現在社協では、ホームページ開設のための準備を進めています。各種団体の動きや、イベントなどをいち早く伝えるための手段でもあり、多くの方にホームページを活用してもらいたいと考えています。また、視覚障害者の情報へのバリアを除くため、高校生が協力してくれています。

誰もが活用出来る。そんなホームページを目指していきたいと思っています。

